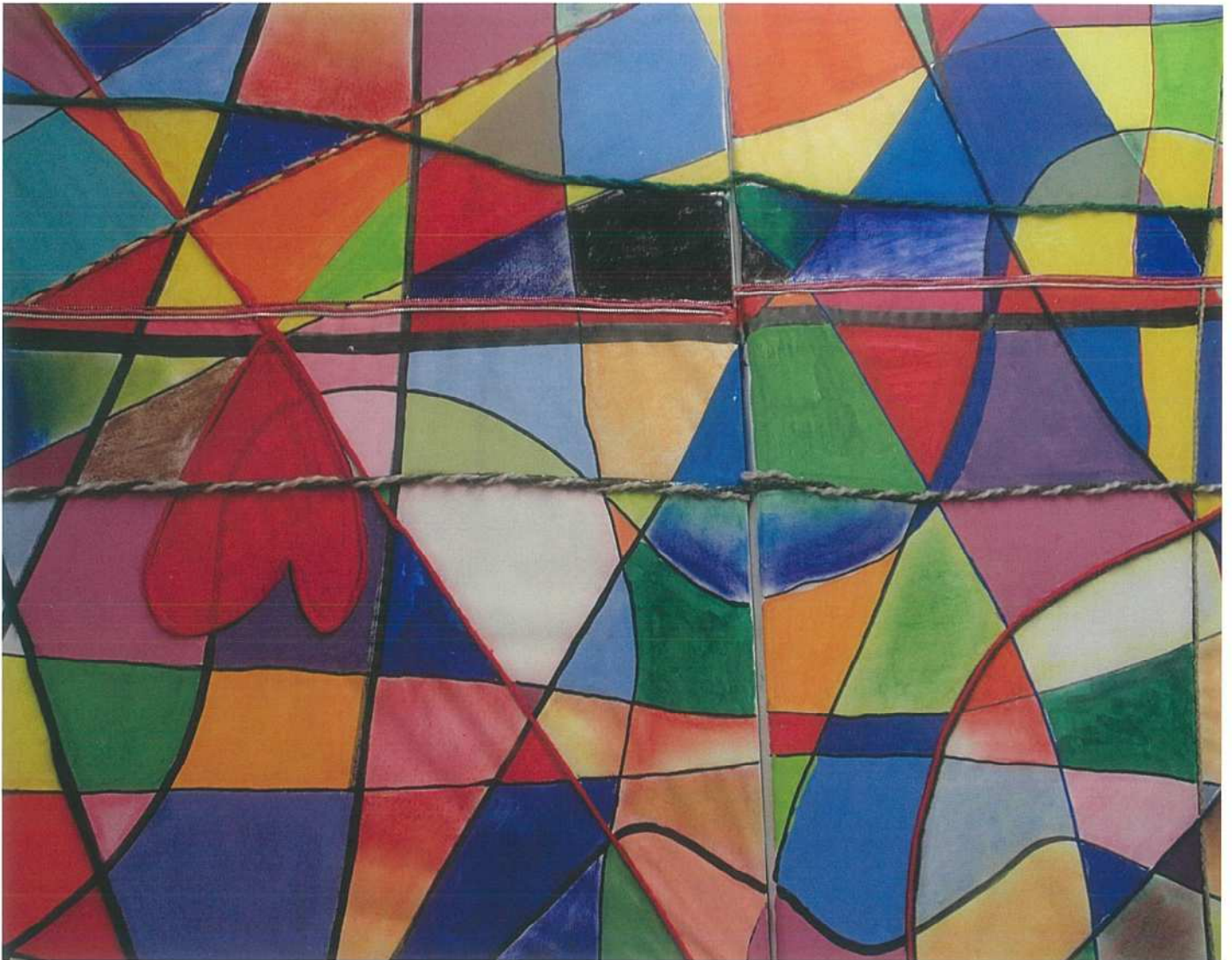


病院理念

『患者様一人一人を大切に、人と人とのつながりを大切に』



平成 30 年度 デイケア絵画プログラム 合同作品「糸」

目次

精神科リハビリテーションについて	2
統合失調症ってどんな病気？	3
武田病院の平成を振り返る	4.5
厚生労働大臣表彰を受賞しました / 新任医師のご紹介	6



精神科リハビリテーションについて

リハビリテーション科診療部長 石附 知実

「リハビリテーション」という言葉は、語源的にはキリスト教の「破門からの復権」から来ていることを御存知でしょうか？今日的な意味で使用されたのは第一次世界大戦後の傷痍軍人の為の社会復帰支援(主として職業訓練)が最初とされています。第二次世界大戦後には、医学的リハビリテーション(神経や筋肉の機能回復訓練等)が発展する中で本稿の主題である精神科リハビリテーションが産声を上げることとなります。

精神科リハビリテーションとは精神科疾患をお持ちの方の社会復帰に役立つ支援・制度・施設等の総称で、当武田病院でも「リハビリテーション科」として以下の部門が設置されています。

- ①デイケア：医療的な支援の一環として、通所される方の生活リズムの構築・社会的技術の向上等を図ることで社会復帰を目指します。
- ②リワーク：現在休職中の方の復職支援に特化したデイケアを、特にリワークデイケアと呼びます。主としてうつ病圏の方を対象としています。
- ③作業療法室：主として入院中の方の日常生活能力や生活の質の向上を図ります。
- ④在宅生活支援室：いわゆる「訪問看護」を実施することで、地域生活を支えます。
- ⑤臨床心理室：カウンセリングや心理テスト・心理教育等を行います。
- ⑥地域医療連携室：入院相談や退院支援、制度に関する御相談、他機関（行政含む）との調整等、幅広い分野でのお手伝いをしています。

これら全ての部門が、診療・看護・事務部門等々と有機的に協働することで早期の社会復帰及びその維持が可能となります。「利用可能な支援は全て利用する」位の気持ちで遠慮なく御相談いただければ幸いと存じます。

当院のデイケアやリワークを利用される際は

まずはお電話でご相談下さい

デイケア（直通）044-934-0068（日・祝日以外9時～17時）

リワーク（代表）044-911-4050（日・祝日以外9時～17時）

患者様が安心して治療・休息に専念できるよう専門の

スタッフがお手伝いします。相談窓口を設けております

ので、まずはお電話でご相談下さい

地域医療連携室（代表）044-911-4050（日・祝日以外9時～17時）



OTプログラム ゆるりと体操

統合失調症ってどんな病気？

統合失調症は、考えや気持ちがまとまらなくなる状態が続く精神疾患で、その原因は脳の機能にあると考えられています。100人に一人がかかると言われており、決して特殊な病気ではありません。

発症の要因は？



原因はまだはっきりとはわかっていませんが、脳内で情報を伝える神経伝達物質のバランスが崩れる事が関係しているのではないかとされています。また、大きなストレスがかかることなども関係あるようです。

親の育て方や環境だけでは病気になりません。遺伝病ではありませんが、発症のしやすさ、体質的なもろさは世代間で伝達する事があります。一つの原因だけでなく、色々な要素が重なり合っ、あるストレスがきっかけとなって発症すると考えられています。

統合失調症の症状



症状としては大きく「陽性症状」「陰性症状」「認知機能障害」の3つに分ける事が出来ます。

- * **陽性症状**…幻覚(現実にはないものがあるように感じる。幻視、幻聴、幻臭など様々な感覚で現れます)
妄想(現実にはありえないことを信じこむ。悪口を言われる。見張られているなど)
- * **陰性症状**…感情表現が乏しくなったり、意欲低下がみられます
- * **認知機能障害**…記憶や思考、理解、計算、学習、言語、判断などの障害があり、日常生活に困難をもたらします

治療はどのように行われる？

治療の目標は、症状の改善と社会的な適応性を高める事です。急性期には薬物療法が中心となりますが、精神療法、作業療法、生活技能訓練など様々な治療法を組み合わせで行います。

- * **薬物療法**…向精神病薬を主薬とし、抗うつ薬、抗不安薬、などを補助的に使用します。
- * **副作用かな？**…体が硬くなったように感じたり、手足が震える。落ち着きがなくなる。喉が渇く、便秘になる人もいます。おかしいと感じたら主治医に相談しましょう。副作用や症状がよくなったからと言って薬を勝手に自分でやめてはいけません。再び症状が出てくる可能性があります。

精神科リハビリテーションとは？

コミュニケーションが障害されたり職業能力が低下したりします。このような機能の回復の為に種々の治療方が必要です。

- * **生活技能訓練**
- * **作業療法などのリハビリテーション**

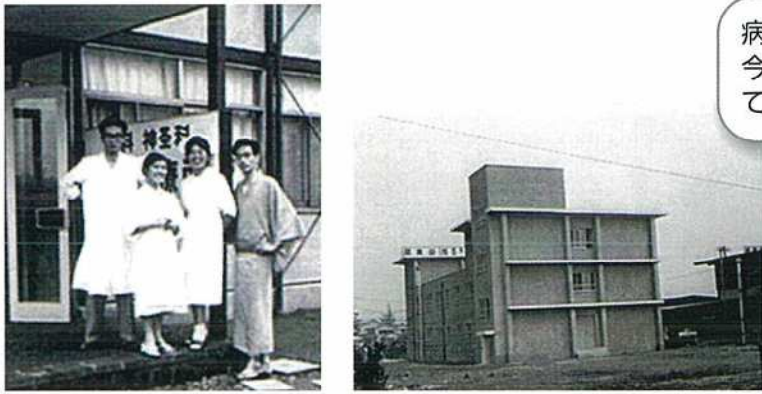
病院での作業療法やデイケア、地域で行える種々のプログラムがあり、生活支援センター、作業所、グループホーム、援護寮などの場があります。

ご家族や周囲の援助

家族も重要な治療チームの一員です。最終的には患者様ご本人の病気の管理、生活面での自立を目指していただく訳ですが、周囲の方の正しい理解や受容が大切であり、家族教室も開いております。

武田病院の平成を振り返る

● 昭和 35 年



病院開設当時です。今とはずいぶん景色が違っていていますね。

● 平成 5 年 本館竣工、その 2 階にデイケアを開所



開所 26 年目のデイケアは、現在月曜から土曜まで活動しています。T タイムではその活動を毎回紹介していますので、ぜひチェックしてくださいね。

この会をきっかけに地域の作業所やグループホームの運営に武田病院が協力することができるようになりました。

● 平成 7 年 「たま・あさお精神保健福祉をすすめる会」設立
武田龍太郎現病院長が副会長に就任

● 平成 10 年 T タイム初版

『巷ではこのところ、何かと騒々しく大人も子供も時間に追われて人間本来の生き方を見失いがちです。ここでちょっと Tea タイムにしませんか?』ということで、T タイムを発行することになり、今年で 21 年になります。



● 平成 13 年 らくだ棟を増築

● 平成 15 年 初代の武田専に代わり、武田龍太郎が院長に就任



●平成 16 年 電子カルテ導入



神奈川県精神科単科病院では初の導入でした

うつ病・うつ状態で職場を長期で休んでいる方対象のデイケアです。週 3 日から始めて現在では週 5 日開設しています

●平成 19 年 復職支援プログラム「リワーク・らくだ」を開設

●平成 24 年 武田龍太郎が理事長に就任、武田専が名誉会長となる。

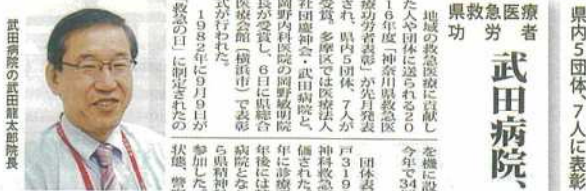
●平成 25 年 武田 専 名誉会長逝去

●平成 26 年 武田病院 50 周年記念式典開催



長い間尽力されてきた武田病院が 50 周年を迎えてすぐのことでした。職員皆でお別れを悲しましました

●平成 27 年 在宅支援室開設
武田龍太郎院長が神奈川県医師会より
学術功労者表彰を受ける。



(タウンニュース多摩版 2016.10.7 号に掲載)

武田病院の平成を振り返りましたが、ここには書ききれないことがたくさんありました。平成は武田病院にとって変化の多い時代だったようです。令和はどういう時代になるのか楽しみです。

患者さんとスタッフとで病院周辺のゴミ拾いをしています。清々しい気持ちになると好評です

●平成 28 年 院内全面禁煙開始

●平成 29 年 クリーンアップ
キャンペーン開始



厚生労働大臣表彰を受賞しました

このたび、思いがけず、公益社団法人日本精神科病院協会創立 70 周年記念厚生労働大臣表彰を受賞いたしました。まことに身に余る光栄で、戸惑うばかりでした。

去る 3 月 18 日、院長と共に祝賀会に出席し、表彰状と記念品を頂きました。全国で 150 名、神奈川県からは 5 名が選ばれており、職種は医師を一部含めた多職種で、精神科病院に勤務している全ての職種が網羅されていたようでした。授賞理由は「精神保健福祉事業（社会復帰事業を含む）においてその功績が特に顕著である日本精神科病院協会会員病院の職員で、特に看護師、精神保健福祉士等コメディカル系の永年精神保健福祉活動を支えてきた人」ということだそうです。

この授賞理由に合わせて言えば、いくつか思い当たる点もあるのですが、私としては、目の前の必要と思われる仕事や活動に地道に携わってきただけで、特別な功績と言えるようなことをしてきたわけではないと今でも思っています。



そこでもう一度授賞理由を読み返してみると、「武田病院」そのものが「精神保健福祉事業においてその功績が顕著」だということが前程だと気付きました。だとすれば、私個人よりも、「武田病院の全職員」がこの表彰を受けたと考える方が納得が行きま。個人としては地道な活動が表彰され、嬉しいのは間違いありません。この私をここまで支えて下さった多くの人々への感謝も同時に頭に浮かびました。今後もこの表彰に恥じないよう地道な活動を可能な限り続けてまいりたいと思っています。

精神保健福祉士 三村 健

【武田病院 栄養課だより】

令和元年 5 月 9 日 昼食「令和お祝い膳」を実施しました

献立内容 ● 茄子のはさみ揚げと海老フライ ● パンプキンサラダ ● 令和ゼリー
● 枝豆ご飯 ● わかめスープ

武田病院の味と言えば「家庭で食べるような手作り料理」です。今回は新元号を記念した初めての行事食でした。栄養士・調理員総出でお祝い膳を提供致しました。患者様・職員に大変好評でした。

武田病院 栄養課一同



新任医師のご紹介

塩野 良太 先生

①今はまっていること

・音楽鑑賞 ・旅行

②座右の銘（理由）

一期一会：一度一度の出会いを大切にしていきたいです。

③武田病院の印象

とてもアットホームで皆さんが明るく働いている病院です。時間がゆっくり流れていて過ごしやすいです。

④自己 PR 御挨拶

東邦大学医局に所属している塩野良太です。

火曜日午後と木曜日午前・午後に出勤しております。

精神科医としてまだまだ未熟ではありますが日々精進してまいりますので、何卒よろしくお願い致します。

編 集 後 記

30 年と 4 ヶ月続いた平成時代に幕を閉じ、令和時代を迎えました。思い返してみると、武田病院としてもたくさんの軌跡がある平成時代でしたね。今後、どのような発展をとげていくのか、我々も楽しみです。

広報委員会一同